

第31回
名古屋クラシックフェスティバル

1887年創設、マーラー、クライバーが指揮した栄光の歌劇場！

プラハ国立歌劇場

モーツアルト

「魔笛」

モーツアルトが全人類に
あてた最後のメッセージが、
伝統の力によってよみがえる！

全二幕・原語上演(ドイツ語)・日本語字幕付き

指揮：リハルト・ハイイン／ズビネク・ミューレル

演出：ラディスラフ・シユトロス

プラハ国立歌劇場管弦楽団・合唱団・バレエ団

※キャストは当日決定いたします。



2013 10/19 土 PM 3:00

愛知県芸術劇場大ホール

S¥20,000 A¥17,000 B¥14,000
C¥12,000 D¥ 9,000 E¥ 7,000 学生¥3,000(税込)

(学生券) ご希望の方は往復ハガキに、希望公演名、公演日時、住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学籍番号を明記の上、中京テレビ事業「学生券」係までお申込みください。公演の3週間前に抽選の上、お席をお取りできるか否かご連絡致します。往復ハガキ1枚につき、1公演1名様でお願い致します。

■出演者、プログラム内容等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

■未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断り致します。

主催／中京テレビ放送 企画・運営／中京テレビ事業

お問合せ お申込み 中京テレビ事業 ☎ 052-957-3333

〒460-8613 名古屋市中区錦3-15-15 CTV錦ビル6F (月～金 AM10:00～PM5:00／土・日・祝日休業)

<http://cte.jp> 中京テレビ事業 検索

座席表からお席をお選びいただけます！

5/25(土) 発売開始！
AM10:00～

中京テレビ事業チケットセンター	052-320-9933
チケットぴあ (Pコード 196-751)	0570-02-9999
ローソンチケット (Lコード 48156)	0570-084-004
愛知芸術文化センターPG	052-972-0430
栄プレチケ92	052-953-0777
E+ (イープラス)	eplus.jp
名鉄ホールチケットセンター	052-561-7755
中日サービスセンター	052-263-7282
他 有名プレイヤガイド	

「魔笛」あらすじ

昔むかしの架空の国。道に迷い大蛇に追われた王子タミーノは、3人の神秘的な侍女に助けられる。そこに登場した夜の女王から、さらわれた娘のパミーナを助け出して欲しいと頼まれたタミーノは、陽気な鳥刺しパパゲーノや3人の童子と共に、冒険の旅に出る。パミーナをさらったというザラストロの神殿に着いたタミーノは、さまざまな不思議な体験をする。偶然にもパミーナと出逢ったパパゲーノは、二人ではぐれてしまったタミーノを探す。ザラストロが統治する国は神秘と静寂に満ちた王国で、タミーノは経験を重ね、試練を積むうちに、じつはザラストロこそが徳の高い人物だということが分かる。眞実を暴露されてしまった夜の女王は逆襲に出る。娘パミーナには剣を渡してザラストロを殺せと迫り、ザラストロの部下だったモノスタスを味方に引き入れる。タミーノはパミーナと共に火と水の試練を受け、二人でそれを乗り越える。パパゲーノは、かわいい娘パパゲーナと巡り合い、結ばれる。最後に夜の女王の一昧は雷に打たれ、タミーノとパミーナはザラストロの神殿に迎えられる。

モーツアルトとプラハ

モーツアルトとプラハはきっともぎれぬ関係にあります。「フィガロ」の大成功、「ドン・ジョバンニ」の初演、そしてこの「魔笛」もウィーンでの初演後、他の都市にさきがけて再演されました。そのこともありプラハの人々はモーツアルトを自国の作曲家と考えています。

モーツアルトのオペラは、ローカルな内容であったり、オペラにありがちな過剰な情感にひたることもなく、人類にとってまさにコスモポリタン的な内容をもっています。

今回のプラハ国立歌劇場の演出、プラハ人のモーツアルトに対する敬虔な姿勢なのか、一切の手を加えることなく、疑問は疑問のまま、そのままに提示しています。当時の演出もかくありなん、ありのままの「魔笛」。

みなさんも心打たれるモーツアルトの最晩年の音楽を全身に感じて、このオペラの永遠の謎解きに参加してみませんか…



プラハ国立歌劇場

プラハ中心部・ヴァーツラフ広場のほど近く、国立博物館の隣で威容を誇るプラハ国立歌劇場は、1887年、チェコ在住のドイツ人により《新ドイツ劇場》として創設されました。当時のプラハでは唯一となる原語上演のオペラ座として当初から水準は高く、ドイツ語圏のオペラ座としてはウィーン、ベルリン、ミュンヘンの次にランクされました。豊富な資金力により、指揮者にはマーラー、ツェムリンスキ、セル、クライバー、クレンペラー、歌手にはカルーソー、スレザーク、テトラツィーニらが活躍、豪華な舞台がくりひろげられました。戦後40年間は《スマーナ劇場》として親しまれましたが、ビロード革命後の1992年には《国立歌劇場》と改名し、西側にアピールできる体制作りを始めました。一新された組織のもとグランド・オペラ定番の新プロダクションを次々と制作する一方、チェコ物を中心とし、埋もれた名作の再演、初演にも果敢に取り組み、ヨーロッパ・オペラ界でも高く評価されています。



入場券ご購入にあたり、次のことをあらかじめご承知おき下さい。

①やむを得ない事情で出演者等が変更になる場合がございます。最終的な出演者は当日発表とさせていただきます。②お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更はできません。③開演時間に遅れた場合、休憩まで入場をお待ちいただくか指定場所でのお立ち見となります。余裕をもってご来場ください。④場内での写真撮影、録音、録画は固くお断りします。⑤未就学児の入場はご遠慮下さい。⑥ネットオークションなどによるチケット転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。

CAST(予定)

ザラストロ



オレグ・コロトコフ



ズデネック・プレフ

夜の女王



エリカ・ミクローシャ

タミーノ



ヤロスラフ・ブジエジナ



マルティン・シュレイマ

パミーナ



マリエ・ファイトヴァー



レンカ・マーチコヴァー

パパゲーノ



ダニエル・チャプコヴィチ



ミロッシュ・ホラーケ